

整理番号：9－12

提言題名：PCR 検査等新型コロナウイルス対策について

【提言の要旨】

PCR 検査について、鹿島市のように検査の充実をお願いします。水道料金について、守谷市のように基本料金無料になりませんか。マスクや次亜塩素酸の配布、クーポン券などの取組はありますか。

(令和2年5月受付)

【回答の要旨】

当市では、妊娠中の方、呼吸器およびじん臓の機能障害により身体障害者手帳の交付を受けている方、障害児通所施設、医師会および歯科医師会といった、より感染リスクの高い方に優先的にマスクの配付を行ってまいりました。

また、今後の新型コロナウイルス感染症との共存可能性も鑑み、消毒液の無料配布や小中学校等への空気清浄機の設置等、感染拡大防止対策にも取り組んでおります。

ご意見にいただきました PCR 検査につきましては、市内および近隣における PCR 検査実施機関としまして、JA とりで総合医療センターと守谷第一病院がごぞいます。設置については、主体が茨城県であり、県の方向性としましては、県内で決められている医療圏域の中で、今後どのように検査体制を拡充していくか検討中であるとのことでした。市としましては、地域医療機関等との連携や調整を図りながら、県の指示に従っていく意向です。

水道料金につきましては、茨城県南水道企業団の管轄となっており、料金に関する決定は当該企業団にて行っております。

これまで、当市では「取手市新型コロナウイルス感染症対策本部」を中心に対応にあたり、より実効性の高い対策を講じられるよう検討を重ねてまいりました。現在、子育て世帯やひとり親世帯への臨時給付や商工業者への給付、飲食店事業者へのテイクアウト運営・出店経費の補助等、市民生活と経済活動の両面において、支援の準備を進めております。

今後も市民の皆様の健康と生活を守ることを最優先に、他の自治体での取組も参考にし、市独自の対策を講じてまいります。引き続き、感染拡大の防止と

社会経済活動の両立のために、ご意見とご協力を賜ればと存じます。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(政策推進課 令和2年5月回答)

その後、市独自の事業としまして、テイクアウト飲食店事業者事業支援事業により1商品あたり販売価格の2分の1、かつ300円を上限とする額の補助や、75歳以上のひとり暮らしの方を対象に消毒用エタノール配布、市民を対象に次亜塩素酸水を配布を実施しました。